

第6章

計画の実現に向けて

1 地域企業、支援機関等及び行政の役割

本計画の実現に向け、地域企業を支援し工業振興を図っていくため、産学官が共通の目標を持って、協力・連携しながら進めます。そのため、それぞれが担う役割を明確にし、体制づくりを図り、産学官が協働して各種施策を推進します。

1-1 地域企業

地域企業は地域産業の主役であり、その発展が地域経済を活性化し、豊かな市民生活やまちづくりにつながるものです。産学官連携、企業間連携を推進し、より一層の経営基盤の強化を図り、経営革新や新事業への積極的な展開、さらには地域の資源を活用した事業展開など、持続的な成長に向けた自助努力を続けていくことが求められます。

また、地域企業は社会の一員であることから、良き企業市民として積極的な社会貢献活動の担い手としての役割が期待されています。

1-2 産業支援機関、商工関係団体、教育・研究機関等

産業支援機関や商工関係団体などは、それぞれが得意とする専門分野を中心に、支援機能の充実と強化を図り、経営の改善や安定化、企業の研究開発、人材育成などを補完・支援していくことが求められ、さらには産学官連携の重要な結節機関としての役割が期待されています。

また、保有するネットワークを活用し、業種を越えた企業間連携の支援が期待されています。

高専や大学などは、企業の求める「人財」機関であるとともに、研究・技術開発による新事業創出などの支援の要でもあります。関係機関との連携を図りながら、企業からの技術相談・研究開発支援・技術移転などの支援に努めることが期待されています。

1-3 行政

一関市は、社会経済の情勢、地域の現状や企業ニーズの的確な把握に努め、ワンストップサービスの体制づくりや、有機的なネットワークづくりのための交流の場の提供など、企業の事業活動が行いやすい環境づくりを推進します。

また、産業支援機関や商工関係団体、教育・研究機関、国や県など各機関の支援事業が、より効果的なものとなるよう調整を図るとともに、各施策の適切な進行管理を行い、環境の変化などを勘案しながら、必要に応じ適宜施策の見直しを行います。

さらに、国や県との連携を強化し、各種制度の情報収集に努めるとともに、積極的な活用を図ります。

2 計画推進体系

本計画をより実効性のあるものとするため、産学官など関係者による「一関市工業振興戦略推進会議」を継続して設置し、推進方策の協議、推進状況の点検及び評価をしながら進行管理に努め、計画の推進を図ります。

計画推進体系イメージ図

基本理念：人と地域を活かし創造性豊かなものづくりを目指します

